短歌のリズムで表現しよう(2)　二年　組　番　名前［　　］

1　次のような点を意識して、空欄にメモや下書きをしながら、短歌の表現を練りあげよう。

・同じ意味や似ている意味の言葉を探して、よい表現があれば、言い換えを検討してみよう。
　辞書を使って言葉を探すのもよい。
・鮮明な印象を与える言葉を考えてみて、ふさわしいものがあれば使ってみよう。
・読者の想像が広がるように、言葉を並べる順序なども工夫してみよう。

2　短歌ができたら、丁寧に清書しよう。

3　グループで短歌を読み合い、他の生徒（作者）の短歌を書き写して、よいと思った表現や、どんな場面を想像したかなど、感想をメモして伝え合おう。

短歌	感想	短歌	感想	短歌	感想	短歌	感想	短歌	感想

※書き写した短歌の後に、作者の名前も書こう。